

## 新たな希望を生み出し、ロータリーを楽しもう

1月の月間 職業奉仕月間

本日の例会プログラム 第2181回例会 令和6年2月5日

- ・結婚・誕生セレモニー
- ・会員卓話 中原捷博会員
- ・ロータリー情報委員会 大迫三郎副委員長

## 会長挨拶



井上竜志会長

みなさん、こんにちは。先週はガーデンテラスでの夜間例会でした。お疲れさまでした。各テーブルを回っていますと、ねぎらいの言葉や励ましの言葉を頂いて大変嬉しい気持ちになりました。ありがとうございました。もっと頑張らないとと思いました。

もう1月も終わりが近づいてきました。2月にかけてこの時期が一番寒いと感じますが、みなさま体調はいかがでしょうか？体調崩さないようにお気を付けください。

さて、今月は職業奉仕月間ということで、職業奉仕はロータリーの根源ともいえる5大奉仕のうちの一つです。と、先週の夜間例会の時にも話しましたが、唱和をしていますロータリーの目的の第2に、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。」とありますように、ロータリーの目的の基礎土台になっています。

また、ロータリーの行動規範には、職業倫理を高揚し、職業と就業に対する敬意を払うこと。ロータリアン個人が職業上の手腕（スキルや知識、経験）を社会に役立てる事。クラブの「職業奉仕」プロジェクトに参画すること。など、様々なところに職業奉仕にかかわる言葉が出てきます。そして、4つのテストです。1、真実かどうか 2、みんなに公平か 3、好意と友情を深めるか 4、みんなのためになるかどうか この4つのテストは、職業奉仕に限らず、すべての奉仕の基準となる言葉として使われています。最近、安川会員の社屋にいきまして、応接

## 出席委員会報告

井野元孝洋委員長

## ●出席状況

## 本日状況

会員数	(53)55名
本日欠席者数	22名
本日出席者数	33名
出席率	62.26%

## 前々回修正出席状況

マークアップ数	0名
修正出席率	66.04%
マークアップされた方(敬称略)	

ニコニコ BOX	0件	1,000円
	累計	179,000円

募金箱	4,204円
	累計 112,355円

室に案内され、この4つのテストの額が下がっているのを見て、素晴らしいことだとおもいます。日ごろから、職業奉仕に徹しているのだなと思います。おそらく田口会員の会社にも貼ってあったと記憶しています。私もまだまだですので、いまさらですが、この4つのテストを会社に貼っておきたいと思います。

青少年奉仕のサッカー大会の案内がFAXで届いていると思いますが、ぜひ参加と、広告の協賛を宜しくお願ひします。それと、IMが今週日曜日です。

今日もよろしくお願ひします。

## 幹事報告

村野 裕幹事



①2026-2027年度ガバナー決定について  
地区より、鹿児島東ロータリークラブ、  
「有村 茂樹」会員が2026-2027年  
度ガバナーに指名されたと通知が  
ございましたので、ご報告いたします。

## ②ハワイ島火山噴火寄付金

国際ロータリー第5000地区より、御礼のレタ  
ーが届いております。

③「今子どもたちは」シンポジウムのご案内  
小林ロータリークラブより、上記シンポジウ  
ムのご案内が届いております。

2月4日(日)13:00～ 小林市文化会館 大ホ  
ールにて

④「書きそんじハガキ・キャンペーン2024」のご案内  
鹿児島ユネスコ協会より、上記キャンペー  
ンのご案内が届いております。

## 親睦委員会

### 高坂英文委員



・2月24日(土)宮崎南ロータリークラブ親睦ゴルフコンペを開催いたします。

締切が本日になっておりますので早めにご返事をよろしくお願

いします。

### ニコニコBOX



県総合美術展入選  
太極拳初段合格

### 丸山一郎会員

## ●入会式

鎌田工業 鎌田貴大様 推薦者 中川英治会員



## 会員卓話

### 日高安隆会員



#### 能登半島地震

今年、1月1日に能登半島沖にて発生したM7.6(最大震度7)の地震から丁度4週間が経過し、地震の発生数は減少していますが、未だに最大震度5強程度以上の地震に注意が必要な状況となっております。

お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

#### 大震災からの教訓（木造住宅耐震化の必要性）

〈死因の約84%は、家屋の倒壊等による圧迫死〉

平成7年、阪神・淡路大震災、平成23年、東日本大震災、平成28年、熊本地震、亡くなつた方の死因の約84%は家屋の倒壊や家具の転倒による圧迫死であったことが報告されています。

#### （木造住宅の被害）

建築物の被害調査の結果、特に現行の耐震基準を満たさない昭和56年以前に建築された建築物に大きい被害が見受けられました。

そして被害のあった住宅の特徴として、以下のようなものがあげられます。

●昭和56年以前の耐震基準で設計されている。

●2階建ての場合に特に1階に筋交いなどが入った耐震壁が少ない。

●建物の側面に連続する窓などの大きな開口部がある。

●建物の一部を車庫として利用するために、建物の一方向に耐震壁がほとんど設けられていない。

●ある程度耐震壁はあるものの、平面的な配置のバランスが悪い。

●柱・梁・土台などが、腐食、白アリの被害などの不都合が発生している。

●基礎が、玉石基礎や無筋コンクリート基礎。

●軟弱な地盤の上に建っている。

**あなたの家は大丈夫ですか？**

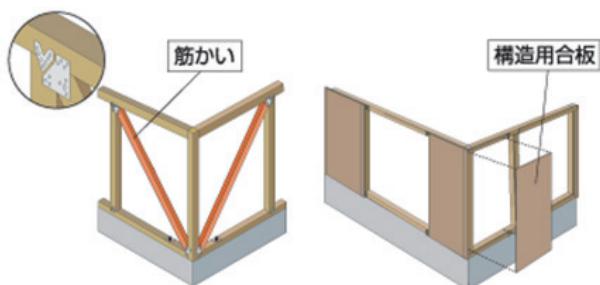
これらの現行の耐震基準を満たさない既存建築物について耐震診断を行い、必要に応じて改修し、地震に対して安全な建築物とすることの重要性が改めて認識されました。

#### 木造住宅の耐震補強の方法

木造住宅を耐震補強するときには、以下のようない手法が取られます。

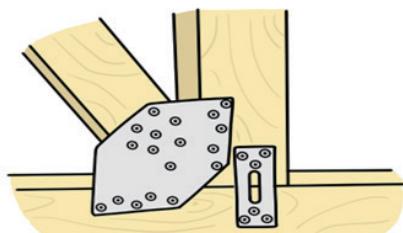
##### ①壁の補強

現在の壁を耐震性の高い壁にして「壁の量（強さ）」を増やし、「壁の配置バランス」を改善したり、筋交いを増やして補強したりする方法です。



##### ②接合部の金物補強

土台部や柱、筋交いといった住居を支える構造部の接合部分に、接合金物を取りつけて補強する方法です。



接合部の強度を高める金物にはさまざまな種類があります。上の図は筋交いを柱と横架材に接合するときに使用する薄い金属プレートになります。

### ③基礎の補強

家の基礎そのものを補強することで、耐震性を向上させる方法です。旧耐震基準に基づいて建てられた家は、基礎に鉄筋が入っていないケースがあります。鉄筋の入っていない基礎に、鉄筋コンクリート造の基礎を抱き合わせて一体化させることで、増強を図ります。



### ④腐食した柱など躯体の補修・白アリ駆除

木材は腐ることで、耐震性が最大3割低下するとされています。土台が腐食したり、白アリ被害を受けたりしている場合、傷んだ木材を交換することで耐震性を取り戻せます。

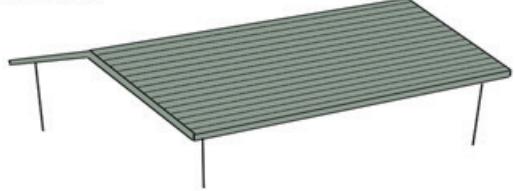
### ⑤屋根・外壁の軽量化

屋根や壁の重さが重いほど、それを支えるために必要な壁の強さも大きくなります。また屋根が重いと重心が高くなるため揺れやすくなり、耐震性が落ちます。そのため屋根や外壁を軽量化すると、耐震性を向上させることが可能で

**Before**



**After**



Beforeは瓦屋根。Afterはガルバリウム鋼板などの金属製の軽い屋根材。

このように、住宅の耐震性を上げるには多くの手法があります。ただし、上記の方法をやればやるほど耐震性が上がるわけではありません。前述したとおり、耐震補強するときには、

複数の要素を考慮したうえで耐震設計する必要があります。そのためプロに診断してもらったうえで、マイホームに最適な耐震リフォームを行うことが重要です。

### 耐震診断、耐震改修工事等に対する助成制度のお知らせ

宮崎県では市町村と連携し、木造住宅の耐震化に対する助成を行なっています。

#### 宮崎県木造建築物等地震対策加速化支援事業

(耐震診断事業・総合支援事業・安全住宅住替え事業)

宮崎県内において、昭和56年以前の木造住宅を対象に、県内の市町村と連携し、耐震診断事業、耐震改修設計と耐震改修工事をパッケージで支援する総合支援事業、耐震性のない住宅の除却や建替えを支援する安全住宅住替え事業に対する助成制度を実施しております。

#### 対象となる住宅

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅（ログハウス等特殊な工法は除く）

#### 助成金額

##### (1)耐震診断に対する補助

対象限度額136,000円のうち130,000円補助

平成25年度から一般財団法人宮崎県建築住宅センターが6,000円を補助し、合計136,000円の補助を行なっています。

##### (2)耐震化総合支援事業（耐震改修設計+耐震改修工事）に対する補助

原則として改修工事費用の8割（最大1,000,000円）

（段階的耐震改修の場合は、1段階目が最大600,000円、2段階目が最大400,000円）

#### 《段階的耐震改修工事とは？》

耐震改修工事を段階的に行うもので、ある一定の基準を満たすことを条件に部分的、簡易的に行う耐震改修工事です。経済的負担や日常生活への支障を抑えることができます。

##### (3)安全住宅住替え事業に対する補助

###### 1. 除却事業に対する補助

原則として除却費用の23%（最大345,000円）

#### 《1. 安全住宅住替え事業とは？（除却事業）》

耐震診断の結果、耐震性がないと評価された住宅を除却し、耐震性のある民間アパートや公営住宅、親族世帯等へ住替えるものです。

## 2. 建替事業に対する補助

原則として建替費用の23%（最大380,000円）

### 《2. 安全住宅住替え事業とは？（建替事業）》

耐震診断の結果、耐震性がないと評価された住宅を安全な住宅へ建替えするものです。原則、現地での建替えが対象となります。

問合せ：宮崎市の場合は宮崎市役所（建築行政課）

その他市町村は、建築担当課まで

## 大浦秀幸会員



みなさん、こんにちは。職業奉仕委員会の大浦です。今回の卓話は職業奉仕についてお話をさせていただきます。

ロータリーの5大奉仕部門は、ロータリークラブ活動の哲学的および実際的な規準であると聞いております。ロータリー活動の基本は優秀な職業人であるロータリアンが毎週1回例会に出席してロータリーの哲学であります奉仕の心を学んで、それを通じて会員同士の親睦を深めて、それによってさらに奉仕のこころを深めることができ充実させていくところにあると思います。例会出席によって形成された奉仕のこころはそれぞれロータリアン個人がそれぞれの家庭、地域社会、国際社会で実践に移すことになります。オリエンテーションで学びましたが、1927年、ベルギーのオステンドで開かれた国際大会で、奉仕部門を4大奉仕すなわち、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、その後青少年奉仕が加わり五大奉仕に分けることが決定され、それまでロータリークラブの基本理念として一般奉仕概念と呼ばれているものに職業奉仕という呼び名が正式にあたえられたそうです。その後のロータリーの奉仕活動はこれらの五大奉仕部門を中心に行われることとなりました。

奉仕の第二部門ある職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高めて品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものであります。すべてのロータリアンが倫理と高潔さを持って仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために

進んで役立てることです。

さて、別紙にて今年度2730地区職業奉仕委員会の研修会にいただいた資料を添付しております。その中で講演を大迫三郎パストガバナーにしていただいたときにロータリーの樹をもとに奉仕の理念がわかりやすく書かれていました。このロータリーの大きな樹は遠くからでもよく見えますし、どっしりと根をおろした姿は勇壮です。でもよく目につくところは枝ぶりもそうですが、しっかり生えている葉っぱです。そしてこの葉っぱにあたるのが青少年奉仕や国際奉仕、社会奉仕などです。クラブ奉仕は太くまっすぐのびた幹であり、これらを支える根っここの部分が職業奉仕になります。根っこがしっかりとしなければ幹も太くりませんし、枝も葉っぱも茂りません。職業奉仕はこの根っこを太くすることだと思います。職業奉仕をすればするほど根が太ります。

あと、感銘を受けた文で一番下に書かれていますが、人格の形成と豊かな人生「忍耐・寛容・謙虚」をもちながら奉仕を行いたいと思いました。そして例会は心と体のオアシスとあります。まさしく今後の人生のなかのオアシスになればいいなと感じました。

あと、職業奉仕委員会アンケートを63クラブから回答をいただいた集計結果の資料を添付しております。今後の活動の参考になればと思います。

私個人としては、木材の製材と販売が主な事業ですが、もうひとつの事業に農産物直売所の運営をさせていただいております。直売所は、地元の生産者さんとエンドユーザーであるお客様をつなげる架け橋の役目になれるように、毎朝収穫した新鮮な農産物を適正な価格で販売しています。出品される生産者さんのメリットとしては、高齢者や女性などの小規模農家さんが自らの作業能力や農地の状況に合わせて無理なく生産出荷でき、活躍の場になることです。また、自分で価格設定が出来るのでやりがいを感じながら出品できますし、顔のみえる関係で主体的に販売可能です。

これからもお客様、生産者さんがわくわくする売り場を提供し続けられますように職業奉仕していきたいと思います。

## 宮崎南ロータリークラブ

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階  
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170  
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)  
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1  
TEL. 0985-27-1212